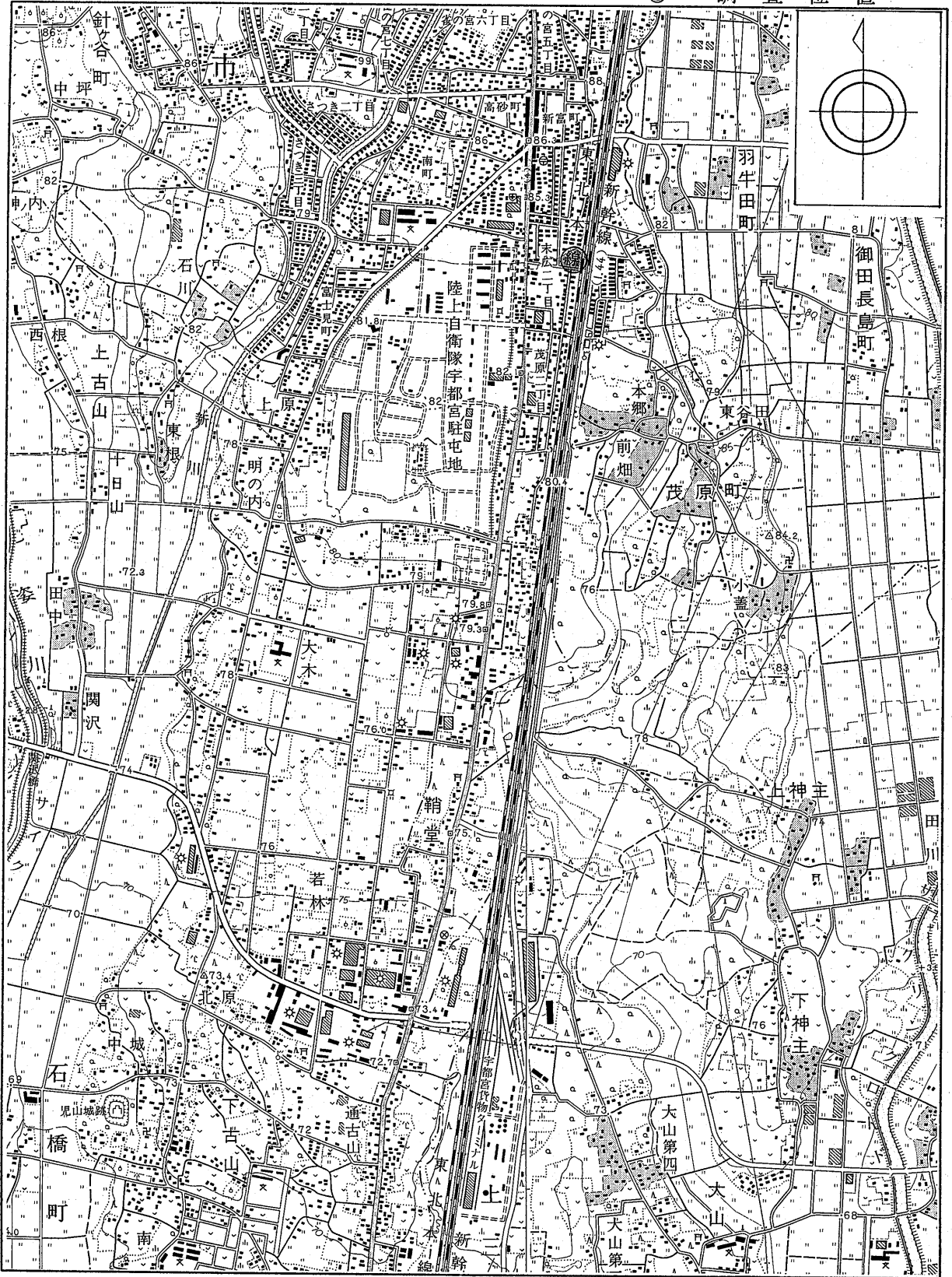
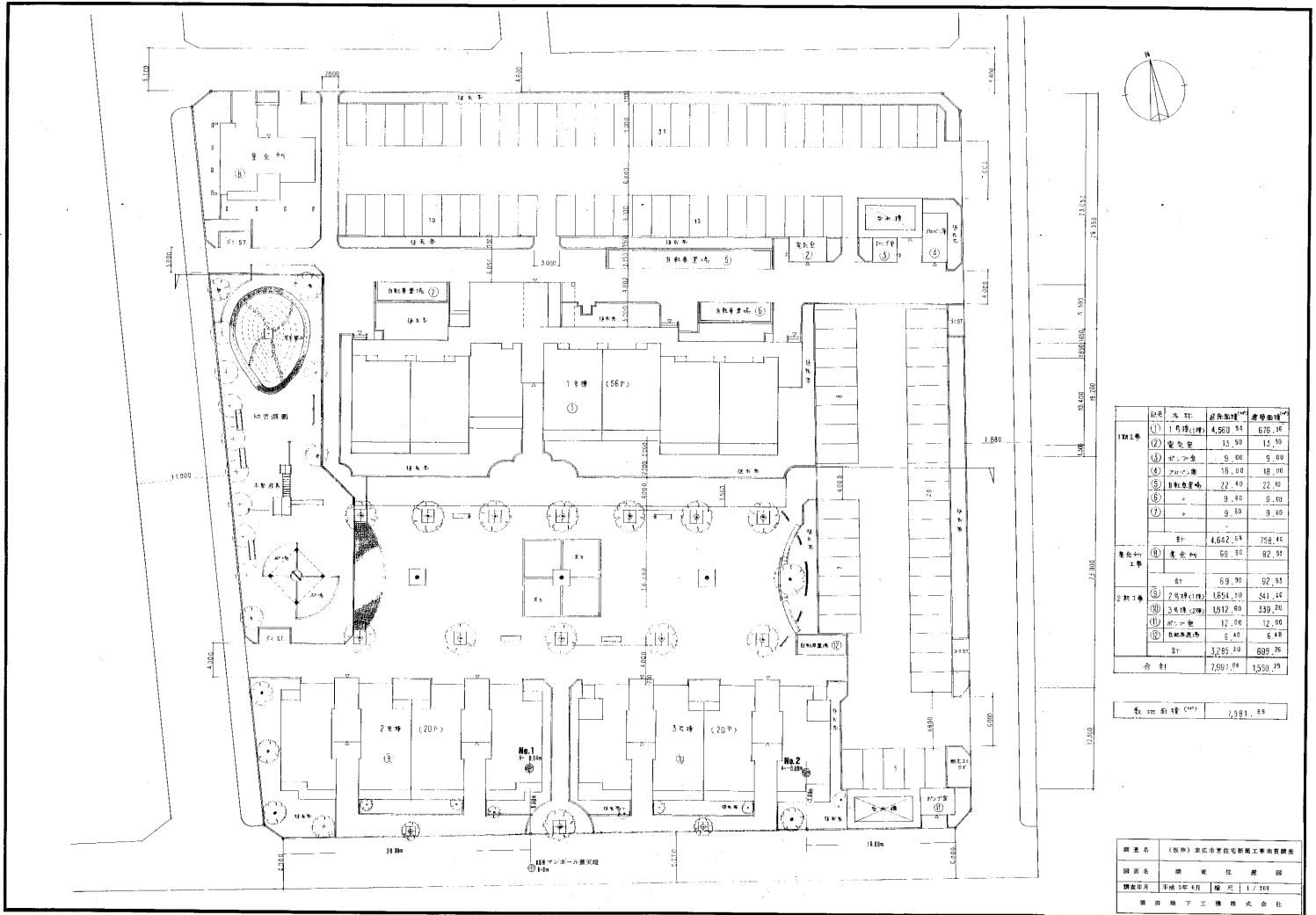


# 調査位置案内図

縮尺 1 : 25,000

● 調査位置

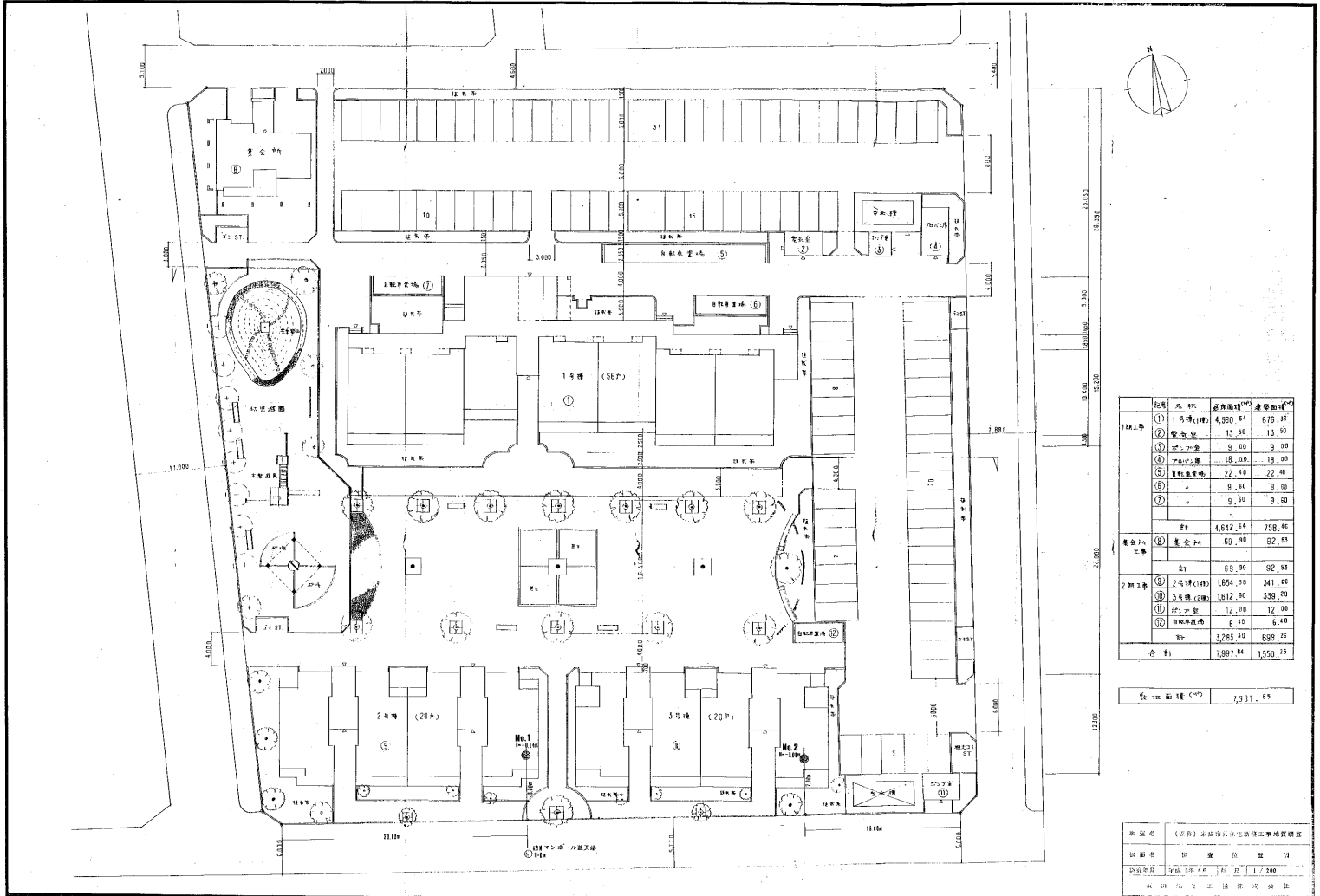




区画	名称	延床面積 (㎡)	標準単価 (円/㎡)
1階工費	① 1号機(SSP)	4,580.54	676.38
	② 電気室	13.50	13.50
	③ エレベーター	9.00	9.00
	④ エレベーターホール	18.00	18.00
	⑤ 自転車置き場	22.40	22.40
	⑥	9.80	9.80
	⑦	9.80	9.80
	⑧	9.80	9.80
	⑨	9.80	9.80
	⑩	9.80	9.80
計		4,662.54	758.45
電気工費	⑪ 電気料	59.30	92.53
	計	59.30	92.53
2階工費	⑫ 2号機(20P)	1,654.20	541.44
	⑬ 3号機(20P)	1,652.40	539.70
	⑭ エレベーター	12.00	12.00
	⑮ 自転車置き場	5.80	6.40
	計	3,285.79	639.75
合計		7,897.63	1,550.73

取付面積 (㎡) 7,391.85

図面名 (建物) 東武市営住宅新築工事尚残図表  
 図面名 図 概 説 図  
 図面番号 平成15年6月 図 尺 1/100  
 東武市営住宅新築工事尚残図表



区分	種別	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築費(万円)
1期工費	① 1号棟(1階)	4,560.54	576.36
	② 駐車場	12.30	13.30
	③ 電気室	9.00	9.00
	④ 2号棟(2階)	18.10	18.10
	⑤ 自転車置き場	22.10	22.10
	⑥	9.00	9.00
	⑦	9.00	9.10
計		4,642.04	758.46
電気工事費	⑧ 電気工事	59.36	82.53
	計	59.36	82.53
2期工費	⑨ 2号棟(1階)	1,654.70	341.45
	⑩ 3号棟(2階)	1,612.60	339.70
	⑪ 電気室	12.06	12.06
	⑫ 自転車置き場	6.45	6.45
計		3,285.76	689.76
合計		7,927.80	1,550.75

敷地面積(m<sup>2</sup>) 7,981.85

調査名 (印) 本設計図書工事地積調査  
 調査者 調査院 監 計  
 調査年月 昭和44年12月 図 次 1/200  
 調査場所 住友ビルディング株式会社

# ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称) 末広市営住宅新築工事地質調査

ボーリングNo. T O O 1 9 3 0 6 0 0 4

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	栃木県宇都宮市末広2丁目1119-30			北緯		
発注機関	田村忠設計事務所			調査期間	平成 5年 6月 4日 ~ 5年 6月 5日		東経		
調査業者名	須田地下工機株式会社 電話(0285-45-0124)		主任技師	現代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM -0.04m	角	180° 上下	方	北 270° 西	東 90° 南	地盤公配	水平	使用機種
総掘進長	10.45m	度	90°	向	北東			試錐機	エンジン
								ORV-100	ハンマー 落下用具
								NF-90	コーンブーリー OD-60S

標尺	層高	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	標準貫入試験				原位置試験	試験	採取	室内	掘進	
									深	10cm	打撃	貫入						深
(m)	(m)	(m)	(m)	図	調	度	度	事	度	の	回数	量	度	および	度	番号	方法	日
	-0.54	0.50	0.50	盛土	暗褐色			0.25mまで碎石主体。										
1	-1.24	0.70	1.20	有機質ローム	黒褐色			黒ボク状のローム。	1.15	1	11	1	3					
2	-2.74	1.50	2.70	ローム	黄褐色	軟らかい	中	含水少、粘性少。 2m付近より軽石を少量混入。	1.49	2	11	3	7					
3	-3.78	1.05	3.75	軽石	白黄	非常に軟らかい		含水多い。2~5mm程度の軽石主体。底層軽石土。	2.15	2	11	3	7					
4	-4.84	1.05	4.80	ローム	黄褐色	中	位	含水中位。若干砂を含む。	2.45	1	11	3	7					
5	-5.94	1.10	5.90	礫混じり粗砂	暗褐色	中	位	含水大。2~40mm程度の亜円礫混入。中砂が多い。	3.15	1	11	3	7					
6					暗褐色	非	常	含水多い。	3.48	1	11	3	7					
7					暗褐色	非	常	礫径φ2~30mm程度の円・亜円礫主体。最大径60mm前後。	4.15	1	11	3	7					
8					砂	非	常	マトリックスは中~粗砂。	4.46	1	11	3	7					
9					砂	非	常	8m付近粘土を少量混じる。	5.15	6	7	7	20					
10	-10.49	4.55	10.45		暗褐色	非	常	10.05m~10.25m間中砂を挟む。	6.15	17	19	14	50					
									6.44	18	18	14	50					
									7.15	18	18	14	50					
									7.42	50			50					
									8.15				50					
									8.25									
									9.15	16	14	17	47					
									9.45				30					
									10.15	6	13	17	36					
									10.45				30					

# ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 末広市営住宅新築工事地質調査

ボーリングNo. T O O 1 9 3 0 6 0 0 5

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2		調査位置	栃木県宇都宮市末広2丁目1119-30			北緯
発注機関	田村忠設計事務所			調査期間	平成 5年 6月 7日 ~ 5年 6月 7日		東経
調査業者名	須田地下工機株式会社 電話(0285-45-0124)		主任技師	現場代理人	コ ア 鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.09m	角	180° 上 90° 下	方	北 270° 西 90° 東 180° 南	地盤公配	使用機種
総掘進長	10.42m	度	90°	向	水平	試験機	エンジン
						ORV-100	ハンマー 落下用具
						NF-90	ポンプ
							コーンブーリー OD-60S

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	標準貫入試験				原位置試験		採取	掘進
										深	10cm	打撃	打撃	深	試験名		
(m)	(m)	(m)	(m)	図	区分	調	度	度	事	(m)	ごとの	回数	回数	(m)	および	番号	方法
	-0.54	0.45	0.45	盛土	暗褐色				コンクリート片等混入。	6/7	1	2	5				
1	-1.29	0.75	1.20	有機質ローム	暗褐色				旧表土。	5.25	1	2	5				
2	-2.69	1.40	2.60	ローム	黄褐色		中	位	含水少~中位。 2m付近より軽石混入する。		1	2	4				
3	-3.69	1.00	3.60	軽石	白黄		非常	に	鹿沼軽石土。含水多い。2~5m 程度の軽石主体。		1	1	1				
4	-4.39	0.70	4.30	ローム	黄褐色				若干砂を含む。		2	8	21				
5	-4.94	0.30	4.85	砂	黄褐色				φ2~30mmの亜円礫主体。		13	7	30				
				粗砂	黄褐色				粒子不均一。		18	20	50				
6					暗褐色				含水多い。 礫径φ2~30mm程度の円、亜 円礫主体。最大径60mm程度。		20	22	8	50			
7					暗褐色		非常	に	下部は100mm程度。 マトリックスは中~粗砂。		17	18	15	50			
8					暗褐色		非常	に			23	27	8	50			
9					暗褐色		非常	に	10m付近より若干の粘土分混入。 少量逸水する。		21	20	9	50			
10	-10.51	5.57	10.42		暗褐色		非常	に			23	15	12	50			
											10.42						